

(件名) 伊勢志摩サミットに向けた注意喚起

(内容) 【在セネガル日本国大使館からのお知らせ】

本年5月に予定されている伊勢志摩サミット開催に伴い、外務省から注意喚起のための広域情報が発出されています。また、セネガルに関する海外安全情報(危険情報)を改訂しています。

昨今の西アフリカ地域の治安情勢を踏まえ、以下の点に留意して安全の確保に努めてください。

首都ダカール市では、高級ホテル、ショッピングセンターや空港の警戒が強化されていますが、人の多く集まる広場や大通りのほか、外国人が利用するレストラン、カジノやプールが併設されている娯楽・スポーツ施設を利用する場合は、周囲の不審者・不審車両の存在に留意し、情勢の変化には十分注意してください。

セネガル国内の地方都市、観光・リゾート地でも注意が必要です。また、路上における窃盗(スリ・ひったくり)や強盗事件は絶えず発生しています。夜間でも人通りが多く、開放的な雰囲気のあるダカール市中心部でも、定職もなく犯罪を生活の糧とせざるを得ない困窮者は数多く存在し、外国人は常に犯罪のターゲットとなっているのが現実です。夜間の外出は控え、単独で行動することも慎んでください。

襲撃のほか、誘拐の被害者とならないためにも、夜間における不要不急の外出は避け、信頼の置ける移動手段を確保し、特に夜間・早朝はタクシーの単独利用もできる限り控えてください。

本件問い合わせ先

taishikan.senegal@dk.mofa.go.jp

在セネガル日本国大使館

Ambassade du Japon au Senegal

Boulevard Martin Luther King

(B. P. 3140) Dakar, SENEGAL

Tel+221-33-849-5500, Fax+221-33-849-5555

- 1 平成28年5月26日から27日までの間、伊勢志摩サミットが、また、4月10日から9月25日までの間、関連会合が日本各地で開催されるため、昨今の情勢を踏まえ、テロ等を未然に防止するため日本国内において警備諸対策が推進されています。
- 2 また、近年、シリアやチュニジアにおいて日本人が殺害されたテロ事件や、パリ、ブリュッセル、イスタンブール、ジャカルタ等でテロ事件が発生しています。このように、世界の様々な地域でイスラム過激派組織によるテロがみられるほか、これらの主張に影響を受けたものによる一匹狼(ローンウルフ)型等のテロが発生しており、日本人、日本権益が標的となり、テロを含む様々な事件に遭うおそれもあります。
- 3 ついては、海外に渡航・滞在される方は、従来以上に安全に注意する必要があるところ、外務省が発出する海外安全情報及び報道等により、最新の治安情勢等、渡航・滞在先について最新の

関連情報の入手に努めるとともに、改めて危機管理意識を持つよう努めてください。

4 海外渡航前には万が一に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

さらに、渡航・滞在先の国・地域において緊急事態が発生した場合、メールアドレス等を登録されている場合には、外務省から随時一斉メール等により最新の情勢と注意事項をお伝えしています。

3か月以上滞在する方は、必ず在留届を提出してください。

(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>)

3か月未満の旅行や出張などの際には、「たびレジ」に登録してください。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#>)

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902, 2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 3047

○外務省領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐関連を除く)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 5140

○外務省 海外安全ホームページ：

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp> (携帯版)